

2015年10月11日（日）

府中市立図書館講演会「みぢかなアリのふしぎなせいかつ」



小学3年生以上の方を対象に、府中市立図書館講演会「みぢかなアリのふしぎなせいかつ」を開催しました。

講師は、東京農工大学農学部で行動生態学の研究をされている佐藤俊幸准教授です。佐藤先生はアリ研究の第一人者で、昨年放映されたNHK『ダーウィンが来た！』の番組中で、解説をされていたこともありました。

参加受付を開始した日から人気殺到の講演会で、当日も欠席がほとんどなく、会場の席はぎっしり。



先生のお話が始まるのを、今か今かと待つ人たちの目は、自然と机の上に乗っている巨大なアリの模型に吸い寄せられました。

1 アリってどんなこんちゅう？

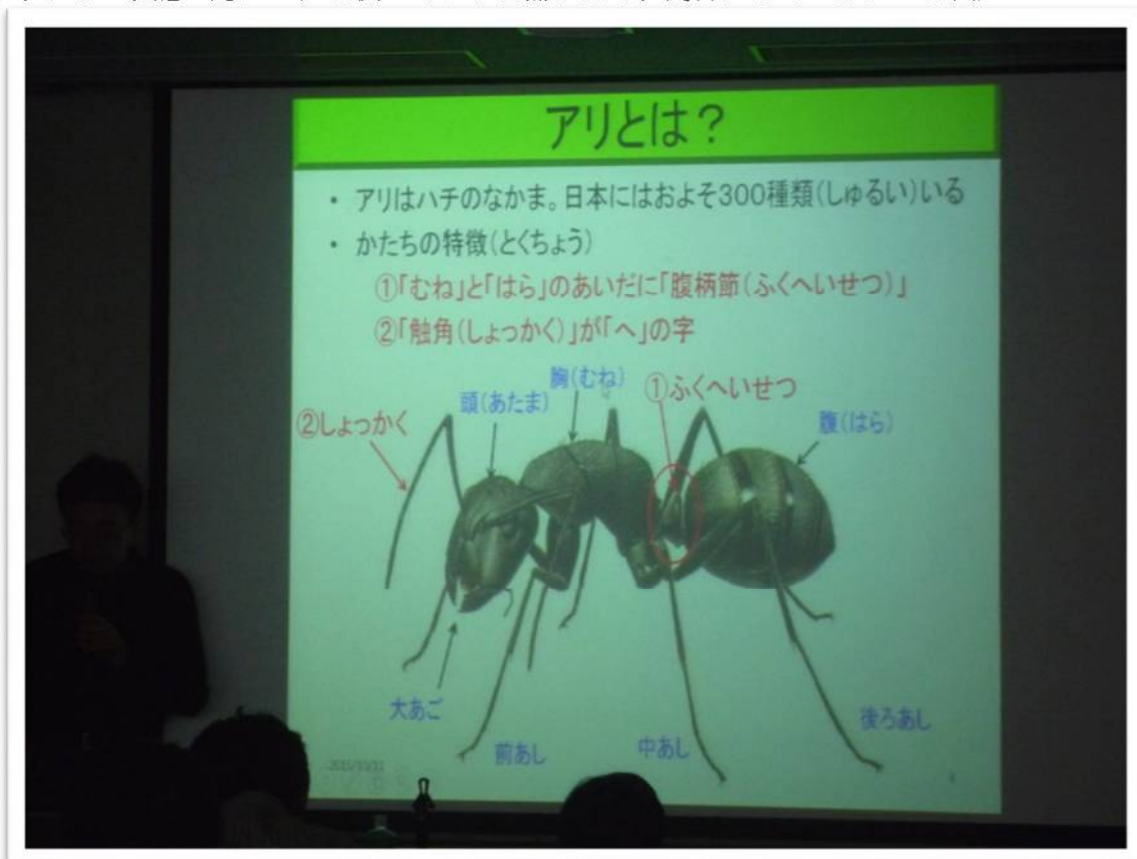
まずはじめに、アリの体の部分の解説です。

アリに似ている虫はたくさんいますけど、アリとアリじゃない虫の見分け方って知ってる？



まず、アリは昆虫ですから、足は6本ですね。

アリグモは、アリの擬態(ぎたい)を使ってアリの捕まえて、食料にしているクモです。



アリを見分ける大きな特徴(とくちょう)は、

① 「むね」と「はら」の間に「腹柄節(ふくへいせつ)」という部分がある

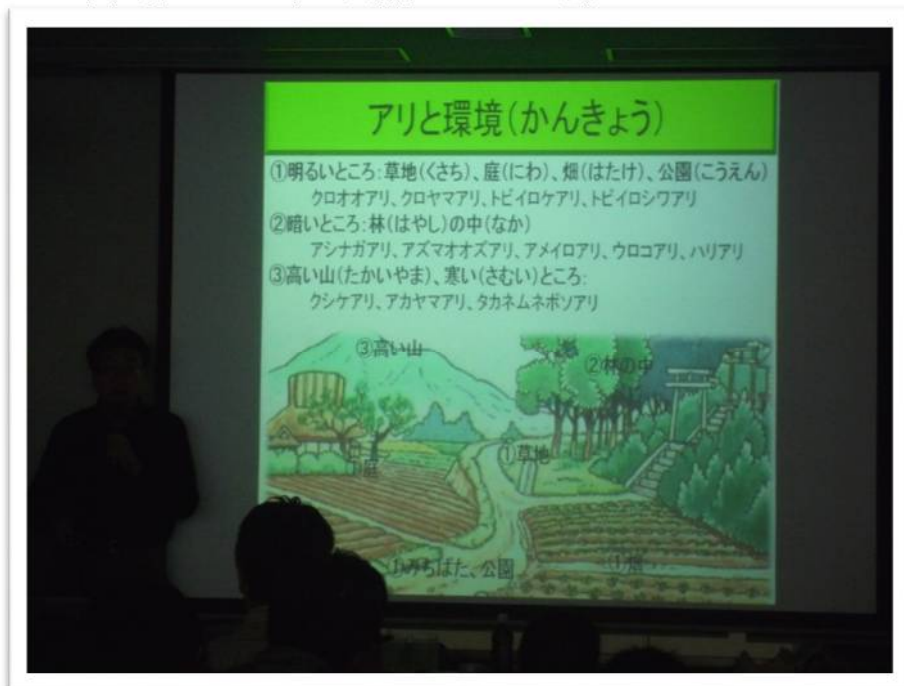
② 「触角(しよっかく)」が「へ」の字になっている

腹柄節は、せまい地中のトンネルの中で、体の向きをかえる時に便利です。

また、「へ」の字になっている触角も、せまいところでは、おりたたむことができます。

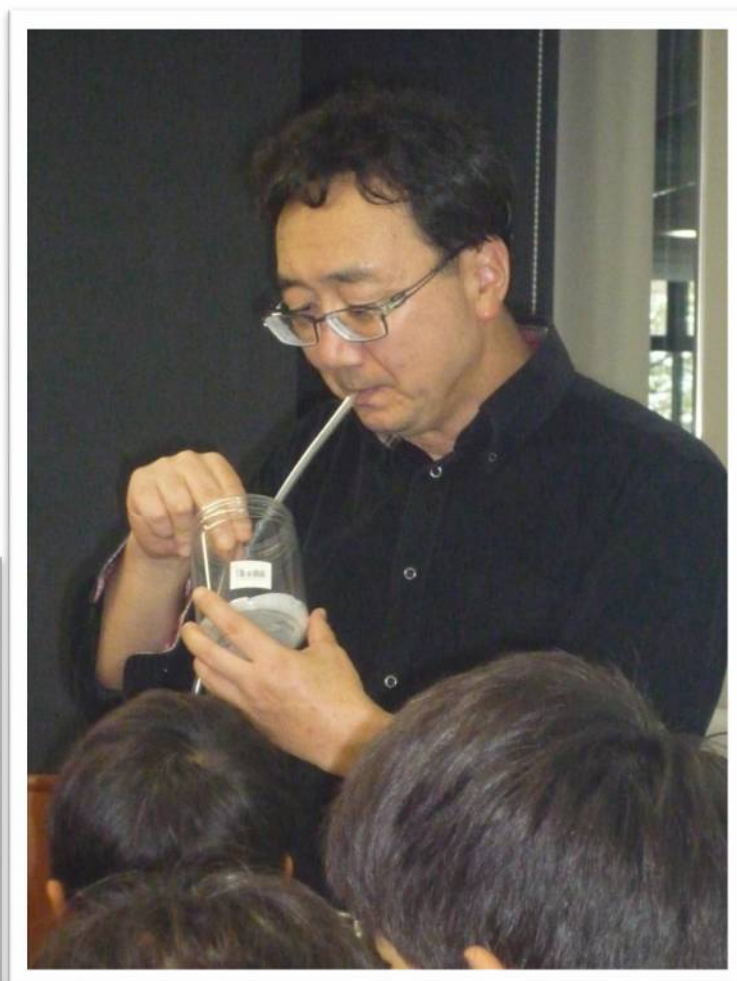
2 どんなところにアリが？

アリは、種類によってくらす場所がちがいます。



あなたの家のまわりに住んでいるアリは、どの種類？

スクリーンで、いろいろな種類のアリの、それぞれの巣の写真を見せてもらったところで、ちょっと休み時間。



みんな、トイレに行く時間もおしんで、先生のまわりに集まります。

「吸虫管（きゅうちゅうかん）」という、アリを上手につかまえる道具を見せてもらって、「すごい！」とありがとうございます。

先生が、使い方を説明するために、おととい捕まえたばかりの「アギトアリ」を吸虫管で捕まえて見せてくれました。

吸虫管もすごいけど、クワガタみたいな形をしたアギトアリもすごい！



3 どんなふうにくらしているの？



スクリーンで、NHK『ダーウィンが来た!』で、アリの特集をした時の動画を見せてもらいます。



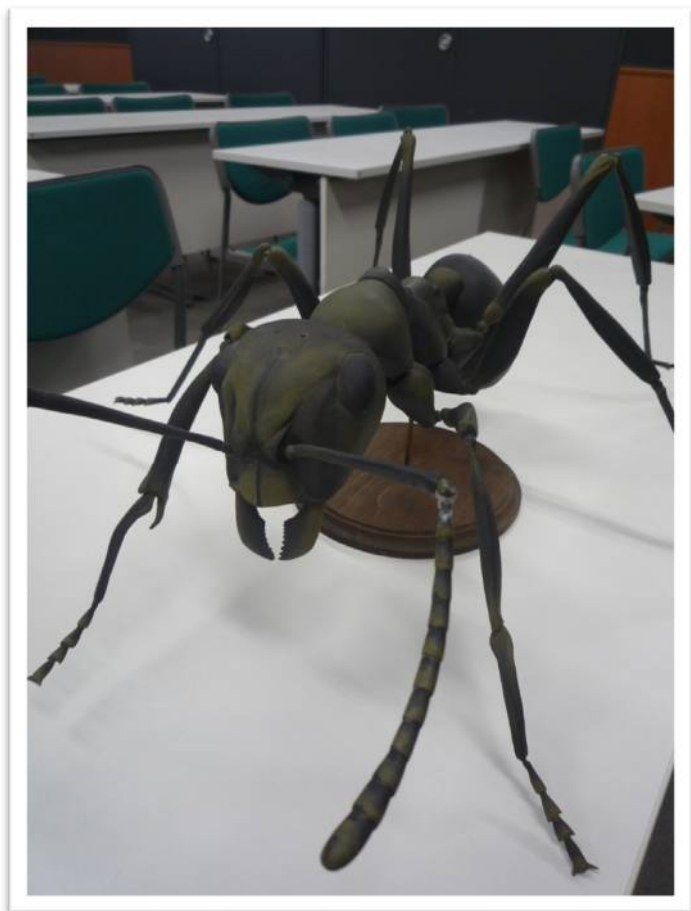
動画の中に先生が登場すると、それまでじっと見入っていたお友だちが、声をそろえて「あー!!」。アリの知られざるドラマチックな一生を、先生が解説してくれます。

もっと知りたい人は、図書館にもたくさん本があるから、読んでみてね。

4 おまけ アリのけんきゅう、何のやくにたつの？

アリの生活を調べるのはたしかに楽しいけれど、アリの研究っていったい何の役に立つの？

先生は、いろいろな可能性をお話してくれます。



「たとえばアリロボットを製作して迷路を解いてみたり、地雷撤去ができるようになるかもしれません。アリの体には抗菌（こうきん）物質（ぶっしつ）がたくさんあるから、薬の開発にも役立つかもしれません。それに何より、アリは1億年以上も前から社会をつくらせている大先輩ですから、私たちがアリの生活から学ぶこともたくさんあるのではないのでしょうか」



大人も子どもも、熱心に先生の言葉に聞き入っていました。

終わった後のアンケートに「農工大には行って、先生とまた会いたい！」と書いてくれた子や、先生のサインをもらった子どもたちもいました。最初はこわくて何となく遠まきに見ていたアリの模型も、近づいてじっくり観察する子が何人もいました。

今日参加した子どもたちの中から、将来、すごい発見をする研究者が生まれるかもしれませんね。

図書館には、アリ研究の大先輩が書いた本がたくさんおいてあります。もし、アリの研究をもっともっとうしてみたい！と思ったら、ぜひご相談ください。



みぢかなアリのふしぎなせいかつ（参考資料）

	書名	著者名	出版社	出版年	請求記号	資料種別
1	アリの生活	常木 勝次／著	千代田書房	1968.6	48ツ	児童書
2	アリの世界（科学のアルバム）	栗林 慧／著	あかね書房	1978	48カ	児童書
3	アリの国をたずねる（自然科学シリーズ17）	須田 孫七／著	小峰書店	1978.1	48ス	児童書
4	女王アリ（カラー自然シリーズ64）	小田 英智／文・構成 久保 秀一／写真	偕成社	1987.1	48才	児童書
5	アリの一日（カラー自然シリーズ1）	七尾 純／著 栗林 慧／写真	偕成社	1987.1	48ナ	児童書
6	クロナガアリ（カラー自然シリーズ24）	七尾 純／構成 小田 英智／文・解説	偕成社	1987.1	48才	児童書
7	ありとあらゆるアリの話	久保田 政雄／著	講談社	1988.1	486ク	一般図書
8	わたしの研究・アリに知恵はあるか（わたしのノンフィクション22）	石井 象二郎／文	偕成社	1991.1	48イ	児童書
9	アリの生態ふしぎの見聞録 60年の研究が解き明かすアリの素顔（知りたい!サイエンス）	久保田 政雄／著	技術評論社	2008.10	486ク	一般図書
10	ハチのふしぎとアリのなぞ わたしの昆虫記⑥	矢島 稔／著	偕成社	2008.12	48ヤ/ムシ	児童書
11	アリハンドブック	寺山 守／解説 久保田 敏／写真	文一総合出版	2009.12	486テ	一般図書
12	ご近所のムシがおもしろい！（岩波ジュニア新書）	谷本 雄治／著	岩波書店	2012.2	YA480タ	YA資料
13	昆虫学ってなに？	日高 敏隆／著	青土社	2013.2	486ヒ	一般図書
14	アリの巣の生きもの図鑑	丸山 宗利／著 小松 貴／著	東海大学出版会	2013.2	486ア	一般図書
15	アリとくらすむし（ふしぎいっぱい写真絵本）	島田 たく／写真・文	ポプラ社	2015.4	48シ/ムシ	児童書
16	アリの巣のお客さん	丸山 宗利／文 小松 貴／写真	あかね書房	2015.7	48マ/ムシ	児童書
17	アリのくらしに大接近	丸山 宗利／文 島田 拓／写真	あかね書房	2015.7	48マ/ムシ	児童書
18	アリの社会 小さな虫の大きな知恵	坂本 洋典編著, 村上 貴弘編著, 東 正剛編著	東海大学出版部	2015.9	486/ア	一般図書